

平成20年9月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年8月4日

上場会社名 横浜冷凍株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 2874 URL <http://www.yokorei.co.jp>
 代表表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉川 俊雄
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 岩田 修自 TEL(045)326-1010

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年9月期第3四半期の連結業績 (平成19年10月1日 ~ 平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
20年9月期第3四半期	百万円 95,045 0.7	百万円 2,742 △1.1	百万円 2,937 △1.6	百万円 1,624 △3.1
19年9月期第3四半期	94,369 7.5	2,771 △8.2	2,985 △5.8	1,675 △2.2
19年9月期	124,555 —	3,352 —	3,601 —	1,916 —

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
20年9月期第3四半期	円 31 銭 33	円 —
19年9月期第3四半期	32 94	32 29
19年9月期	37 51	36 93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
20年9月期第3四半期	百万円 77,586	百万円 55,992	% 71.8	円 1,074 銭 34
19年9月期第3四半期	77,453	55,576	71.3	1,065 16
19年9月期	77,485	55,610	71.3	1,066 09

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
20年9月期第3四半期	百万円 5,519	百万円 △4,180	百万円 △1,452	百万円 1,170
19年9月期第3四半期	△366	△5,674	4,760	1,567
19年9月期	1,977	△7,282	3,735	1,294

2. 平成20年9月期の連結業績予想 (平成19年10月1日 ~ 平成20年9月30日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 124,960 0.3	百万円 3,425 2.2	百万円 3,615 0.4	百万円 1,940 1.3	円 37 銭 42

3. その他

- | | |
|--|-----|
| (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) | : 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 | : 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : 無 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 平成20年9月期 第3四半期の概況

当第3四半期におけるわが国の経済は、原油・原材料価格高の影響などから景気はさらに減速し、企業収益を圧迫しております。雇用者所得は穏やかに増加しているが、エネルギー・食品価格の上昇が家計の購買力を低下させ、個人消費は伸び悩む状態が続いております。

食品関連業界においては、安全・安心に対する消費者の厳しい視線のなか、中国産の食品に対する不安は完全に払拭できていない状態です。また偽装表示等の問題が発生したこと、消費者の信頼を低下させ消費減少の一要因になっております。食品価格の上昇と食品に対する信頼の低下との要因により、国内消費動向は低調に推移し、事業環境は依然として難しい状況が続いております。

このような状況のもと当社グループは、平成17年11月に発表いたしました中期経営計画（3ヶ年）の事業方針に基づき、冷蔵倉庫、食品販売の両事業におきましても顧客の求める商品・サービスの提供や新たな需要の開拓など積極的な営業活動に取り組み、業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期の売上高は95,045百万円（前年同期比0.7%増）と増収になりました。利益面では、売上総利益は前年同期比で56百万円の増加となりましたが、販管費の増加により営業利益は2,742百万円（前年同期比1.1%減）、経常利益は2,937百万円（前年同期比1.6%減）となりました。固定資産売却及び除却損65百万円、貸倒引当金繰入額9百万円、合計75百万円を特別損失に計上いたしました結果、第3四半期純利益は1,624百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

(2) セグメント別の概況

①冷蔵倉庫事業

当第3四半期末の国内冷蔵設備保管収容能力は、平成20年6月に稼働いたしました鳥栖第二物流センター（21,934トン）の新設により690千トンとなりました。

中国産問題の影響で輸入貨物にブレーキがかかり、更に顧客の在庫圧縮と物流経費削減の要請も強いなど厳しい事業環境でしたが、そのような中で産地の水揚げの増加、取り組み中であります貨物構成の見直しの継続実施及び積極的な営業活動の展開を行ないました結果、入出庫取扱数量は、前年同期に比べて4.6%増加の1,557千トンとなり、保管在庫量も4.5%増加いたしました。海外連結子会社であるタイヨコレイ株式会社は、前年同期比で減収減益となりました。減収の主な要因は為替の影響によるものです。また減益の主な要因は、工場増設による減価償却費等の増加によるものです。

以上の結果、冷蔵倉庫事業の売上高は14,050百万円（前年同期比4.3%増）となりました。新增設いたしました物流センターの開業初期費用の発生などもありましたため、営業利益は2,762百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

②食品販売事業

全般に販売環境の厳しい中、畜産品は米国産牛肉の代替需要として引き続き豚肉の取り扱いが増加し、又、鶏肉の取り扱いも大幅に増加しました。水産品ではサバ、カニを中心に取り扱いが増加し、主力商材であるエビの減少分をカバーしました。その結果、畜産品及び水産品ともに売上は増加しました。畜産品、水産品の価格は上昇基調が続き、又長期に亘るエビの相場下落に底打ち感が出てきたこともあり利益率を維持することができました。

以上の結果、食品販売事業の売上高は80,968百万円（前年同期比0.1%増）となり、営業利益は1,208百万円（前年同期比35.8%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第3四半期末における資産総額は77,586百万円となり、前連結会計年度末に比べ101百万円の増加となりました。これは主に有形固定資産の増加によるものであります。負債総額は21,594百万円となり、前連結会計年度末に比べ280百万円の減少となりました。これは主に短期借入金の減少によるものであります。また、純資産につきましては、55,992百万円となり、前連結会計年度末に比べ382百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下、「資金」）は、前連結会計年度末に比べ124百万円減少の1,170百万円となりました。当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況と主な要因は次の通りであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は5,519百万円であり、その主な内容は税金等調整前第3四半期純利益2,862百万円、減価償却費2,245百万円及び仕入債務1,012百万円の増加などの資金増加と、賞与引当金の減少額393百万円、法人税等の支払額1,425百万円などの資金減少によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は4,180百万円であります。その主な内容は鳥栖第二物流センター及び十勝第二物流センターの建設等の有形固定資産の取得による支出3,962百万円などによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果支出した資金は1,452百万円となりました。これは短期借入金500百万円の返済、配当金の支払額932百万円などの資金減少によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、現時点では、平成20年5月16日に公表いたしました予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ① たな卸資産の計上は、帳簿たな卸高によっております。
- ② 税金費用の計上は、年間の見積実効税率に基づいております。
- ③ その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な手続きによっております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

要約連結財務諸表

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期末)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成19年9月期
		金 額	金 額	金 額	増減率	
(資産の部)						
I 流動資産						
現金及び預金		1,712	1,272	△ 440	△ 25.7	1,476
受取手形及び売掛金		17,196	17,437	240	1.4	17,527
有価証券		-	-	-	-	19
たな卸資産		7,797	6,366	△ 1,430	△ 18.3	7,010
繰延税金資産		377	320	△ 57	△ 15.1	320
その他		506	104	△ 402	△ 79.4	540
貸倒引当金		△ 96	△ 80	16	-	△ 98
流動資産合計		27,494	25,421	△ 2,073	△ 7.5	26,796
II 固定資産						
有形固定資産						
建物及び構築物		20,014	22,920	2,906	14.5	21,969
機械装置及び運搬具		3,898	4,435	536	13.8	4,339
土地		15,919	16,276	357	2.2	16,301
建設仮勘定		2,341	1,253	△ 1,087	△ 46.5	707
その他		500	516	16	3.2	513
有形固定資産合計		42,673	45,402	2,728	6.4	43,831
無形固定資産		1,789	1,690	△ 99	△ 5.6	1,764
投資その他の資産						
投資有価証券		4,703	4,228	△ 475	△ 10.1	4,311
その他		939	1,042	103	11.1	919
貸倒引当金		△ 148	△ 198	△ 50	-	△ 137
投資その他の資産合計		5,494	5,072	△ 421	△ 7.7	5,093
固定資産合計		49,958	52,165	2,207	4.4	50,688
資産合計		77,453	77,586	133	0.2	77,485

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期末)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成19年9月期
	金 額	金 額	金 額	増減率		
(負債の部)						
I 流動負債						
支払手形及び買掛金	11,614	12,881	1,267	10.9	11,869	
短期借入金	5,500	4,000	△ 1,500	△ 27.3	4,500	
未払法人税等	515	538	22	4.4	759	
未払費用	983	943	△ 40	△ 4.1	1,026	
その他	1,774	2,073	298	16.8	2,383	
流動負債合計	20,388	20,437	49	0.2	20,538	
II 固定負債						
繰延税金負債	622	392	△ 230	△ 36.9	503	
退職給付引当金	574	441	△ 133	△ 23.2	531	
役員退職慰労引当金	232	260	27	11.7	244	
その他	57	61	4	7.3	57	
固定負債合計	1,488	1,156	△ 331	△ 22.3	1,336	
負債合計	21,876	21,594	△ 282	△ 1.3	21,874	
(純資産の部)						
I 株主資本						
資本金	11,065	11,065	-	-	11,065	
資本剰余金	11,109	11,109	-	-	11,109	
利益剰余金	32,452	33,383	931	2.9	32,692	
自己株式	△ 437	△ 462	△ 24	-	△ 446	
株主資本合計	54,189	55,096	906	1.7	54,421	
II 評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	1,071	682	△ 389	△ 36.3	847	
繰延ヘッジ損益	0	△ 0	△ 0	-	0	
為替換算調整勘定	△ 15	△ 88	△ 73	-	14	
評価・換算差額等合計	1,056	593	△ 462	△ 43.8	862	
III 少数株主持分	330	302	△ 27	△ 8.4	326	
純資産合計	55,576	55,992	416	0.7	55,610	
負債及び純資産合計	77,453	77,586	133	0.2	77,485	

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成19年9月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額	
I 売上高	94,369	95,045	676	0.7	124,555	
II 売上原価	87,603	88,223	619	0.7	115,929	
売上総利益	6,766	6,822	56	0.8	8,626	
III 販売費及び一般管理費	3,994	4,079	85	2.1	5,273	
営業利益	2,771	2,742	△ 29	△ 1.1	3,352	
IV 営業外収益	249	252	3	1.4	301	
V 営業外費用	35	57	22	63.6	52	
経常利益	2,985	2,937	△ 48	△ 1.6	3,601	
VI 特別利益	160	0	△ 160	△ 99.6	160	
VII 特別損失	184	75	△ 109	△ 59.3	219	
税金等調整前第3四半期 (当期) 純利益	2,961	2,862	△ 98	△ 3.3	3,542	
税金費用	1,261	1,225	△ 35	△ 2.8	1,599	
少数株主利益	24	12	△ 12	△ 48.3	26	
第3四半期 (当期) 純利益	1,675	1,624	△ 51	△ 3.1	1,916	

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期)	(参考) 平成19年9月期
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	2,961	2,862	3,542
減価償却費	1,920	2,245	2,671
退職給付引当金の減少額	△ 96	△ 90	△ 139
固定資産売却益	△ 1	△ 0	△ 1
固定資産除売却損	45	65	70
売上債権の増減額 (増加:△)	△ 1,162	78	△ 1,489
たな卸資産の増減額 (増加:△)	△ 1,943	641	△ 1,155
仕入債務の増加額	341	1,012	595
未払費用の減少額	△ 125	△ 82	△ 83
その他	△ 606	192	△ 302
小計	1,333	6,926	3,708
法人税等の支払額	△ 1,739	△ 1,425	△ 1,767
その他	39	18	37
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 366	5,519	1,977
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 4,877	△ 3,962	△ 6,435
有形固定資産の売却による収入	14	2	14
その他	△ 811	△ 220	△ 861
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,674	△ 4,180	△ 7,282
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (減少:△)	5,500	△ 500	4,500
配当金の支払額	△ 890	△ 932	△ 890
少数株主への配当金の支払額	△ 2	△ 2	△ 18
その他	153	△ 17	144
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,760	△ 1,452	3,735
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	25	△ 9	40
V 現金及び現金同等物の減少額	△ 1,255	△ 124	△ 1,528
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,822	1,294	2,822
VII 現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高	1,567	1,170	1,294

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前年同四半期(自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)

	冷蔵倉庫事業 (百万円)	食品販売事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	13,465	80,876	27	94,369	—	94,369
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	683	—	—	683	(683)	—
計	14,149	80,876	27	95,053	(683)	94,369
営業費用	11,171	79,986	5	91,164	433	91,597
営業利益	2,977	889	21	3,888	(1,117)	2,771

当四半期(自平成19年10月1日 至平成20年6月30日)

	冷蔵倉庫事業 (百万円)	食品販売事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	14,050	80,968	26	95,045	—	95,045
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	684	—	—	684	(684)	—
計	14,735	80,968	26	95,730	(684)	95,045
営業費用	11,973	79,759	6	91,739	563	92,302
営業利益	2,762	1,208	20	3,991	(1,248)	2,742

(参考)前期(自平成18年10月1日 至平成19年9月30日)

	冷蔵倉庫事業 (百万円)	食品販売事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,072	106,447	36	124,555	—	124,555
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	892	—	—	892	(892)	—
計	18,965	106,447	36	125,448	(892)	124,555
営業費用	15,358	105,298	7	120,664	538	121,203
営業利益	3,606	1,148	28	4,784	(1,431)	3,352